

長尾小だより

第14号
文責

平成27年3月24日(火)
校長 田中均

【卒業式・修了式】

平成26年度も卒業式・修了式を残すばかりとなりました。昨年の4月に「笑顔あふれる長尾小」にしようというキャッチフレーズのもと始まった平成26年度でしたが、振り返ってみてどんな感想を持っているのでしょうか？100%は、なかなかないかもしれませんが、おおむねそうであつたらいいなと思います。逆に笑顔のない1年間であつたらそれは悲しいことです。保護者の皆様、地域の皆様、子ども達の成長を見守り、ご協力いただきましたこと感謝申し上げます。今後ご協力よろしくお願ひします。

さて、本日52名の6年生が本校を巣立っていきます。門出を祝う式となつていたと思うばかりです。小学校の六年間は振り返ってみると、小さな体に大きなランドセルを背負いやつとの思いで登校していた頃から、体も親御さんを超すほど大きく成長し、ランドセルが背中にちょこっと乗っているかのようにして登校するようになると、もう卒業していきます。体の成長と共に、心の部分でも、幼い心から、ギャングエイジと言われる時代を通り、思春期前期になり、たくましくなりました。そんな子どもたちの成長の時期と一緒に生活し、見守ってあげたことが私たち長尾小職員の喜びです。これからも子どもたちの成長を見守り続けていきます。卒業生の活躍を心から祈っています。

在校生のみなさんは、これからはあなたたちがこの長尾小学校の歴史を創っていきます。どんな学校にしていきたいのかは、みなさんの行動で決まります。呼びかけにもあつたように、長尾小のよき伝統を受け継ぐとともに、さらなる発展を目指しともに頑張りましょう。

【さよなら集会】

3月3日(火)にさよなら集会を行いました。どの学年も素晴らしい発表をしてくれました。「お世話になった6年生に楽しんでもらいたい」という気持ちがよくあらわれていたとおもいます。3年生は『ぼくらのまわりには妖怪がいっぱい』、2年生は『ありのままで』、1年生は『日本のむかしばなし ～大すきなお兄さんお姉さんへ～』、4年生は『RPG』、5年生は『長尾小応援団』、6年生は『6年生の思い出』、最後に先生達による『旅立ちの日に』がありました。6年生の何人かは感動で涙ぐむほどのさよなら集会となりました。思いがつながり本当に良かったと思います。

3年生の妖怪

2年生のありのままで

1年生昔話



4年生RPG

5年生長尾小応援団

6年生おもいで

【南校舎完成】



本年度、ずっと耐震改修工事を続けていた南校舎が3月6日の検査をもって完成しました。リフォームされとても気持ちのよい特別教室となりました。これから長く、そしてきれいに活用していくために、

校庭からの南校舎に、使用上の注意を作りました。みんなで守ることによって気持ちよく使えると思います。来校の際には、是非ご覧になってください。



音楽室



図工室



理科室



家庭科室

【あれから4年】

3月11日、4年前のあの日に起こったことを私たちは忘れてはいけません。宮城県の女川町に「千年後の命を守るために」という碑の中で、『千年後の命を守る』ための対策案として3つのことを挙げています。①非常時に助け合うため普段からの絆を強くする。②高台に町を作り、避難路を整備する。③震災の記録を後世に残す。この3つを合言葉に石碑を建てました。悲しみに涙を流す人が少しでも減り、笑顔あふれる町になっていることを祈り、信じています。とありました。この日に合わせて本校では、避難訓練を実施しました。防災課の小金沢さんから『自分の命は自分で守ることが大切だ』ということをあらためて教えてもらいました。年月とともに、震災のことが薄れていってしまえば、同じような災害にまた遭ってしまうということを意味しています。そうならないためには、訓練等をしなが、非常の時に備えておかなければならないと思います。家族でも是非話をして欲しいと思います。



避難の様子

DVDの視聴と講和

【コンニャクづくり】

3年生は、社会科で地域の学習をしています。その中で、渋川市ではコンニャク作りが盛んであることを学習しました。この前は、カンエツ物産の工場見学に行き、コンニャクイモから製品ができるまでを学ぶことができました。今回は自分たちでコンニャクイモからコンニャクができるまでを学びます。吹屋原長寿会のみなさんにお世話になり、コンニャクづくりに挑戦しました。はじめによく洗い、イモを薄く切ってゆでます。ゆであがったら、お湯を加えながらミキサーに入れすりつぶします。すりつぶしたコンニャクを冷ました後、炭酸ソーダを入れすばやくかき回し、型に入れ冷ますと、コンニャクができあがります。できあがったコンニャクはゆがいてから食べます。おいしくできました。



すばやくかき回す

【年度末・年度始】

春休みは、今の学年が終わり、新しい学年がまだ始まらず、中途半端になりがちです。そのため、気が緩み、思わぬ事故が起きたりしやすいので、十分事故等に気をつけて生活して欲しいと思います。新しい担任の先生が決まるまでは、何か変わったことや心配なことがあったときは、これまでの担任の先生に連絡してください。一番よいのは、そういう心配がないように生活することです。規則正しい生活をするとともに、今までの学年の学習の復習をしておきましょう。4月7日(火)に、元気なみなさんにまた会えることを楽しみにしています。